

産業廃棄物焼却施設維持管理記録表(2018年2月分)

事業所名	住友化学(株)大分工場岐阜プラント
記入者	太田 典寿
連絡先	0584-64-2097

1. 施設名 廃棄物焼却炉(液中燃焼炉)
2. 記録期間 2018.02.01～2018.02.28(合計28日間)
3. 焼却した産業廃棄物の種類及び数量

産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ水(含希釈水)
焼却量 単位:m3	221.4	575.1

4. 燃焼室中の燃焼ガス温度

測定日	燃焼ガス温度(℃)		測定日	燃焼ガス温度(℃)		測定日	燃焼ガス温度(℃)	
	炉内温度※1 (TICA-1)	スクラバー入口※2 (TIA-2)		炉内温度※1 (TICA-1)	スクラバー入口※2 (TIA-2)		炉内温度※1 (TICA-1)	スクラバー入口※2 (TIA-2)
2月			2月			2月		
1日	939	89	11日	939	88	21日	940	89
2日	939	88	12日	940	88	22日	939	90
3日	939	88	13日	939	88	23日	938	88
4日	939	88	14日	939	88	24日	939	88
5日	939	88	15日	939	88	25日	939	88
6日	939	87	16日	939	87	26日	939	89
7日	938	88	17日	939	87	27日	939	89
8日	939	89	18日	939	87	28日	939	89
9日	939	89	19日	939	87			
10日	939	89	20日	939	88			

※連続データは、構内の環境安全課で閲覧できます。

※1 燃焼ガス温度(TICA-1)は廃物焼却炉内の温度

※2 スクラバー入口温度(TICA-2)は冷却缶からスクラバー入り口道中の温度

5. 冷却設備及び排ガス処理施設に堆積したばいじんの除去
排ガス洗浄設備(スクラバー)を使用しているために、ばいじんの堆積はありません。

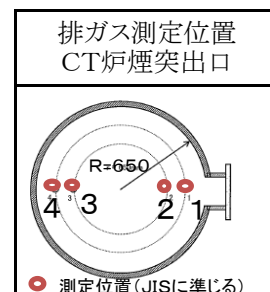
6. 排ガス中のダイオキシン類及びばい煙濃度(採取位置:煙道内)

本施設は、平成13年10月19日環境省告示にて、維持管理の指標として一酸化炭素の濃度を用いることが適当でないものとして環境大臣が定める焼却施設に該当し、排ガス中のダイオキシン類の濃度を、三月に一回以上測定し、かつ、記録することが管理指標となっており、それに従って管理しています。

ダイオキシン類

測定項目	ダイオキシン類濃度 (ng-TEQ/Nm ³)
採取日	2017.10.31
報告日	2017.11.30
測定結果	0.00012
法規制値	10以下
安八町協定値	5以下
自主管理値	3以下

排ガス測定状況	排ガス
採取日	2017.12.15
報告日	2018.01.09
排ガス測定点1 温度	61℃
排ガス測定点2 温度	61℃
排ガス測定点3 温度	61℃
排ガス測定点4 温度	61℃



ばいじん濃度

測定項目	ばいじん (g/Nm ³)	窒素酸化物 (ppm)	硫黄酸化物 (K値換算)	塩化水素 (mg/Nm ³)
採取日	2017.12.15	←	←	←
報告日	2018.01.09	←	←	←
測定結果	0.146	<45	<0.1	<10
法規制値	0.25以下	250以下	11.5以下	700以下
安八町協定値	0.24以下	220以下	6以下	350以下
自主管理値	0.22以下	198以下	5以下	315以下

以上